



題字 小川 東州


JAICO 社団法人日本産業カウンセラー協会北海道支部

 〒060-0004 札幌市中央区北4条西7丁目1番地ホワイトビル3階
 TEL 011-209-7000 FAX 011-209-7011
 ホームページ <http://www.do-counselor.jp>

平成24年度産業カウンセラー養成講座通学教室開講

会員の皆様にあつては、産業カウンセラー養成講座通学教室が開講を迎えたお知らせで、季節の移り変わりを感じていただけるのではないかと思います。今年もその季節となりました。4月8日(日曜日)、札幌教室(サンプラザ教室)が65名の受講者をおむかえして、先陣を切って開講しました。それに続き、札幌第2教室(夜間教室)が11日(水曜日)23名の受講者、北海道医療大学教室が12日(木曜日)30名の受講者をそれぞれおむかえして、無事開講することができました。3教室それぞれで桑原本部理事、永井支部長よりご挨拶をいただき、緊張感のなかにも凜とした決意を感じる時間でした。お仕事や家庭、学業など色々な事情を抱えながらの受講は大変なことと思います。その中で受講される方々の熱い思いに圧倒されながらも、敬服の念を抱かずにはいられないのが、開講日のように思います。出会いのワークを行うなかでほぐれていく緊張感、産業カウンセラーを目指すという一つの目標を持つ仲間の存在を肌で感じていく姿に、全ての受講者が10月の修了式を無事迎えていただけることを願わずにはいられません。長いようで短い7ヶ月を楽しんで受講していただけるよう、北海道支部養成講座の実技指導者一同お手伝いする覚悟です。受講者の皆さん、頑張ってください。



2012年度 キャリア・コンサルタント講座 特別講習(A)を受講して

後戻りできない道はどこに続くのか

八重崎聖子

「皆さんはもう後戻りはできません。ずっと学び続けるしかないのです」。講師の三川俊樹先生(大阪・追手門学院大学 心理学部教授)が冗談交じりに繰り返したこの言葉が頭から離れません。キャリア・コンサルタント講座の2日間を終えて、学ぶ量の多さと、課題の多さ、身につけるべきスキルの多さにたじろいでいます。

正直に言うと、少し甘く見ていました。産業カウンセラー講座に比べ、回数が少ないので、きっとそんなに学ぶ分量はないのだろうと。

しかし、初日に渡されたテキストは、産業カウンセリングのテキストと変わらぬ厚さ。これを数日で終わらせるということは、一気に進むページを追いかけながら、どんどん頭に入れていかなくてはならない。いいえ、そんなことは無理なので、後でしっかり学んでくださいということなのですね。

就職難を苦に自殺する若者が増えているといえます。キャリア・コンサルタントの果たす役割は重要性を増しています。「たえず社会の課題と向き合い、自己研さんを怠らない姿勢が求められる」。まさに終わりなき道です。まだ入り口に立ったばかりで、どこへ続く道なのか先は見えませんが、仲間と励まし合いながら、いつか、だれかの役に立てる日を目指して、前に進もうと思います。

平成24年度「メンタルヘルス公開講座」開催のご案内

平成24年度も「北海道」のご後援の下、北海道医療大学 心理科学部教授 坂野 雄二先生、東京女子医科大学 神経精神科教授 坂元 薫先生に全面的にご協力いただき下記の日程にて「メンタルヘルス公開講座」を開催させていただくことになりました。詳細は、直近の「すずらん」等でご案内させていただきます。各地区会員の皆様方には、お手伝い等よろしく願いいたします。また同僚・知人等お誘い合わせの上ご参加くださいますようお願いいたします。

坂野 雄二先生(北海道医療大学 心理科学部教授)

演題「うつと自殺予防に向けた面接の実際：認知行動療法から学ぶ」

「グループワーク」

- 1) 平成24年 8月5日(日) 13時～16時半 帯広 東急イン
- 2) 平成24年 9月9日(日) 13時～16時半 北見 ビッツアークホテル
- 3) 平成24年10月6日(土) 13時～16時半 釧路 キャッスルホテル
- 4) 平成24年12月8日(土) 13時～16時半 函館 国際ホテル
- 5) 平成25年 3月16日(土) 13時～16時半 札幌 アスティ45
- 6) 平成25年 3月23日(土) 13時～16時半 旭川 グランドホテル

坂元 薫先生(東京女子医科大学 神経精神科教授)

演題「地域と職域で取り組む自殺予防」

—— 今、我々に出来ることは何か? ——

- 1) 平成24年11月3日(土) 13時～16時 旭川 グランドホテル
 - 2) 平成24年11月4日(日) 13時～16時 札幌 アスティ45
- 以上

厚生労働省委託事業 「平成24年度メンタルヘルス対策支援センター」の受託にあたり

メンタルヘルス対策支援センター(北海道地区)
センター長 桑原 富美恵

平成24年度の「メンタルヘルス対策支援センター事業(北海道地区)

を厚生労働省から当協会が、昨年に引き続き2年目の委託を受けることが決定いたしました。

昨年度は初めての経験でもあり、試行錯誤の一年でした。協会本部をはじめ、北海道労働局、北海道医師会など多くの行政や団体の支援と協力を得て実施することができ、心より感謝しています。また、支部の皆様には、自社のメンタルヘルス対策のためにご利用いただいたり、ご紹介いただいたり 多くのお力をいただきました。ありがとうございました。

昨年度は、初めて受託した経緯もあり、大きなプレッシャーもありましたが、産業カウンセラーの活動領域である「働く人への支援」を実践する場として大きな意義を感じながら活動してきました。その努力を重ねた成果が本年度の受託につながり大変うれしく感じております。

本年度は予算の成立の関係もあり、開設日が4月6日からのスタートとなりました。昨年の支援先の担当者や関係者から「今年も受託してよかったですね」と激励のお電話をいただいております。本年度も引き続いて、昨年の実績をベースに、さらに目標を達成し、産業カウンセラー協会に受託して良かったと評価をいただけるように取り組んでいきたいと思っております。

しかし、一方では労働安全衛生法の改正が今年度中には予定されており、事業場のメンタルヘルス対策への関心、ニーズも変化すると予想され、本事業に求められる内容、レベルも高くなることと推測されます。支援センターの責任者として、昨年に引き続き他機関の方のご協力、ご支援をいただき、支援センター、北海道支部の会員の皆様と力を合わせ、「働く人の心の健康づくり」に総力をあげて取り組んでいきたいと思っております。

「シニア」DVD方式 講師変更について

「シニア」DVD方式 受講の皆様へ

下記の講座の講師が変更になります

ご了承の程宜しくお願いいたします。

○平成24年 6月9日(土) K0112 行動理論

福井 至先生から 谷 晋二先生(立命館大学 応用人間科学研究科教授)へ

○平成24年 7月21日(土) K0121 認知行動療法

福井 至先生から 岡安 孝弘先生(明治大学 文学部心理社会学科教授)へ

○平成24年 7月28日(土) K0400 職場のメンタルヘルス

河野 慶三先生から 高野 知樹先生(神田東クリニック 院長)へ

産業医の独り言

職場のパワーハラスメント

平成24年3月15日、厚生労働省から「職場のパワーハラスメントの予防・解決に向けた提言とりまとめ」が公表されました。

職場の「いじめ・嫌がらせ」、「パワーハラスメント」が、近年、社会問題化してきている現状を踏まえ、厚生労働省は、昨年7月から「職場のいじめ・嫌がらせ問題に関する円卓会議」を開催し、議論を重ね、今年1月、同会議ワーキング・グループ(以下、「WG」と略します)の報告を公表しました。この報告を踏まえて、提言が取りまとめられました。今号では、この提言の基になったWG報告のポイントを取り上げてみます。WG報告の詳細や提言の具体的な内容については、厚生労働省ホームページを参照してください(URLは、<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r98520000025370.html>です)。

WG報告は、はじめに、職場の「いじめ・嫌がらせ」、「パワーハラスメント」は、労働者の尊厳や人格を侵害する許されない行為であることを強調しております。その影響は、被害者やその周囲の人だけでなく、加害者自身にも及び、不利益を与えることとなります。企業にとっても、生産性の低下から業績の悪化、人材の流出などを招き、時には裁判で使用者責任を問われるなどして、企業のイメージダウンにもつながりかねません。したがって、早急かつ積極的に予防・解決に取り組むべき課題としています。

では、職場の「いじめ・嫌がらせ」、「パワーハラスメント」とは、どのような行為を言うのでしょうか。業務上の指導との線引きが難しいという問題もありますが、WG報告では、次のような行為について、「職場のパワーハラスメント」と呼ぶことを提案し、労使双方が予防・解決に取り組むべきこととしています。

『職場のパワーハラスメントとは、同じ職場で働く者に対して、職務上の地位や人間関係などの職場内の優位性を背景に、業務の適正な範囲を超えて、精神的・身体的苦痛を与える又は職場環境を悪化させる行為をいう。』

「職場内の優位性」については、上司から部下に対して行われる「職務上の地位」に限らず、先輩・後輩間や同僚間、さらには部下から上司に対して行われる行為も含み、人間関係や専門知識など様々な優位性が背景にある旨を明言しています。また、個人の受け取り方によっては、業務上必要な指示や注意・指導を不満に感じたりすることもあります。それが業務上の適正な範囲で行われている場合には、パワーハラスメントには当たらないとし、パワーハラスメントに当たりうる行為については、具体的な例を挙げて行為類型を示しています。

こうした問題に対して、まず企業としては、「職場のパワーハラスメントはなくすべきものである」という方針を明確に打ち出すことが重要です。そして、労使の取組として、職場のパワーハラスメントを予防するために、「トップのメッセージ」、「ルールを決める」、「実態を把握する」、「教育する」、「周知する」、解決のためには、「相談や解決の場を設置する」、「再発を防止する」などを例として紹介しています。「相談や解決の場を設置する」具体的な例として、「外部専門家と連携する」ことを挙げ、「例えば、産業カウンセラーと連携している企業が存在する」というコメントもWG報告に注記されています。

WG報告は、おわりに、次のような言葉を紹介して締めくくってありました。WGが職場のパワーハラスメント問題に取り組む企業にヒアリングを行った際、ある人事担当役員から発せられた言葉です。

『全ての社員が家に帰れば自慢の娘であり、息子であり、尊敬されるべきお父さんであり、お母さんだ。そんな人たちを職場のハラスメントなんかでうつにに至らしめたり苦しめたりしていいわけがないだろう。』

各部からお知らせ

会員研修部より

今年も清水先生による会員研修を実施できることとなりました。清水先生より今年の研修の内容を寄せていただきました。是非沢山の皆様に受講していただければと思います。

I 札幌会場

1. 日 時：2012年8月18日(土) 9：30～16：30
2. 研修時間：6時間
3. 研修テーマ：初回面接の方法と見立て — 力ある産業カウンセラーを目指して —
産業カウンセラーが当面する主要な課題は、カウンセリングを行う技能の不足である。ここ数年、私はこの点を強調してきた。2012年度の会員研修では、初回面接における情報収集の仕方と見立てについて取り上げる。研修内容は以下の通りである。
 - (1)初回面接の目的と方法
初回面接の要領について講義する。
 - (2)初回面接の実際
臨床心理学者倉光修氏による初回面接のビデオを視聴し、その後初回面接についての討論を行う。
 - (3)初回面接の実施と検討
会員の中から1名の協力者を得て、その方に研修会以前に初回面接(大学院生等のクライアント役とのロールプレイ)を実施してもらい、その初回面接資料に基づいて研修を行うことを予定している。
4. 定 員：40名

II 帯広会場

1. 日 時：2012年9月30日(日) 10：00～15：00
2. 研修時間：4時間
3. 研修テーマ：カウンセリング再考 — 治療的面接の進め方
来談者中心療法における基本的な考え方を講義し、その後臨床事例および試行カウンセリングの録音資料を用いて、治療面接の実際について検討する。
 - (1)カウンセラーが提供する援助とは何か
 - (2)来談者中心療法派のカウンセラーのあり方
 - (3)初回面接の進め方 ——— 試行カウンセリング事例に基づく検討
4. 定 員：20名

相談事業部より

「北海道支部認定カウンセラー育成研修」開講しました

この支部認定カウンセラー育成研修(通称:レディネス研修)は平成18年度から始まり今年度が7年目となります。この間、47名の方が認定され、平成17年度までの認定カウンセラーと合わせ現在では55名の方が支部認定カウンセラーとして、日々研鑽を重ねながら、支部相談室や事業場へ出向いてのカウンセリングの他、それぞれのフィールドでご活躍いただいております。

平成24度は8名の受講者を迎え、4月7日にスタートしました。講師である北星学園大学の清水信介先生のご指導の下、理論学習と実習を積み重ね8月の審査研修、12月には最終審査研修を経て、来年度にはこの中から新たな認定カウンセラーが誕生する予定です。

次号の「すずらん」からは、今年度受講中の8名の方々に、受講の動機や実際の研修風景、学び続けることの楽しみやご苦勞などをお寄せいただき掲載していく予定です。これからの活動を模索されている方はもちろん、すでに認定を受けられた方も何か刺激になるものがあると思います。ぜひご覧いただき感想、応援メッセージなどお寄せ下さい。

「レディネス24通信」お楽しみに!

相談事業部長 林 美幸

行事等のお知らせ

研 修

シニア研修

行動理論(K0112)DVD方式(5ポイント)

日時：6月9日(土)
場所：日本産業カウンセラー協会北海道支部 会議室(9F)
講師：福井 至(東京家政大学教授)→変更 谷 晋二
(立命館大学 応用人間科学研究科教授)
受講費用：10,000円 申込締切：締切しました

認知行動療法(K0121)DVD方式(5ポイント)

日時：7月21日(土)
場所：日本産業カウンセラー協会北海道支部 会議室(9F)
講師：福井 至(東京家政大学教授)→変更 岡安 孝弘
(明治大学 文学部心理社会学科教授)
定員：30名 受講費用：10,000円 申込締切：6月21日(木)

職場のメンタルヘルス(K0400)DVD方式(5ポイント)

日時：7月28日(土)
場所：日本産業カウンセラー協会北海道支部 会議室(9F)
講師：河野 慶三(河野慶三産業医事務所)→変更 高野
知樹(神田東クリニック院長)
定員：30名 受講費用：10,000円 申込締切：6月28日(木)

ストレスと心身医学(K0220)DVD方式(5ポイント)

日時：8月11日(土)
場所：日本産業カウンセラー協会北海道支部 会議室(9F)
講師：山本 晴義(横浜労災病院勤労者メンタルヘルスセンター長)
定員：30名 受講費用：10,000円 申込締切：7月11日(水)

論理療法(K0124)DVD方式(5ポイント)

日時：8月12日(日)
場所：日本産業カウンセラー協会北海道支部 会議室(9F)
講師：石隈 利紀(筑波大学 教授)
定員：30名 受講費用：10,000円 申込締切：7月12日(木)

交流分析(K0125)DVD方式(5ポイント)

日時：8月25日(土)
場所：日本産業カウンセラー協会北海道支部 会議室(9F)
講師：繁田 千恵(TA心理研究所 所長)
定員：30名 受講費用：10,000円 申込締切：7月25日(水)

キャリアカウンセリング(M0300)DVD方式(5ポイント)

日時：8月26日(日)
場所：日本産業カウンセラー協会北海道支部 会議室(9F)
講師：桐村 晋次(神奈川大学特別招聘教授)
定員：30名 受講費用：10,000円 申込締切：7月26日(木)

会員研修

認知行動療法 概論 札幌市(3ポイント)

日時：6月3日(日)9:30~12:30(3時間)
場所：北濃健保会館(エルム)札幌市中央区北4条西7丁目1-4
講師：坂野 雄二(北海道医療大学教授)
定員：40名 受講費用：3,000円 申込締切：5月28日(月)

認知行動療法 ステップアップ研修 札幌市(3ポイント)

日時：6月3日(日)13:30~16:30(3時間)
場所：北濃健保会館(エルム)札幌市中央区北4条西7丁目1-4
講師：坂野 雄二(北海道医療大学教授)
定員：40名 受講費用：3,000円 申込締切：5月28日(月)

認知行動療法 実践講座 札幌市(5ポイント)

日時：6月17日(日)9:30~15:30(5時間)
場所：教育文化会館(研修室403)札幌市中央区北1条西13丁目
講師：坂野 雄二(北海道医療大学教授)
定員：20名 受講費用：5,000円 申込締切：6月11日(月)
受講者要件
「シニア研修「認知行動療法」もしくは会員研修
「ステップアップ(アドバンス)」の受講経験者

認知行動療法 概論 釧路市(3ポイント)

日時：10月7日(日)9:30~12:00(2.5時間)
場所：釧路市民文化会館 釧路市治水町12番10号 TEL0154-24-5005
講師：坂野 雄二(北海道医療大学教授)
定員：20名 受講費用：2,500円 申込締切：9月28日(金)

認知行動療法 ステップアップ研修 釧路市(3ポイント)

日時：10月7日(日)13:00~15:30(2.5時間)
場所：釧路市民文化会館 釧路市治水町12番10号 TEL0154-24-5005
講師：坂野 雄二(北海道医療大学教授)
定員：20名 受講費用：2,500円 申込締切：9月28日(金)

NLP入門講座(5ポイント)

日時：7月16日(月・祝)9:30~16:30(6時間)
場所：かでの2・7(1040研修室)
講師：山田 尚子(米国NLP協会認定トレーナー)
定員：40名 受講費用：6,000円 申込締切：7月6日(金)

「労働法のアウトライン」(全4回シリーズ)(3ポイント)

日程：7月2日(月)18:30~20:00(1.5時間)
場所：かでの2.7(1030研修室)
講師：道幸 哲也(放送大学教授)
定員：40名 受講費用：2,000円 申込締切：6月25日(月)

「セクハラ・パワハラの法律問題」(全4回シリーズ)(3ポイント)

日程：7月9日(月)18:30~20:00(1.5時間)
場所：かでの2.7(1030研修室)
講師：道幸 哲也(放送大学教授)
定員：40名 受講費用：2,000円 申込締切：7月2日(月)

「労働時間とは」(全4回シリーズ)(3ポイント)

日程：7月17日(火)18:30~20:00(1.5時間)
場所：かでの2.7(1030研修室)
講師：道幸 哲也(放送大学教授)
定員：40名 受講費用：2,000円 申込締切：7月9日(月)

「雇用の終了(解雇と退職強要)」(全4回シリーズ)(3ポイント)

日程：7月23日(月)18:30~20:00(1.5時間)
場所：かでの2.7(1030研修室)
講師：道幸 哲也(放送大学教授)
定員：40名 受講費用：2,000円 申込締切：7月17日(火)

「初回面接の方法と見立て - 力ある産業カウンセラーを目指して」(5ポイント)

日程：8月18日(土)9:30~16:30(6時間)
場所：かでの2.7(1050研修室)
講師：清水信介(北星学園大学教授)
定員：40名 受講費用：6,000円 申込締切：8月13日(月)

帯広市「治療的面接の進め方」(5ポイント)

日程：9月30日(日)10:00~15:00(4時間)
場所：とちぎプラザ(予定)
講師：清水信介(北星学園大学教授)
定員：20名 受講費用：4,000円 申込締切：9月24日(月)

札幌市「ゲシュタルト入門講座」(3ポイント)

日程：8月24日(金)18:30~20:30(2時間)
場所：かでの2.7(1040研修室)
講師：田中千恵子(有限会社ソーシャルスキル・アカデミー代表取締役)
定員：40名 受講費用：2,000円 申込締切：8月17日(金)

札幌市「カウンセリングと交流分析」(3ポイント)

日程：10月27日(土)9:00~12:00(3時間)
場所：日本産業カウンセラー協会北海道支部会議室(9階)
講師：久村正也(札幌心身医療研究所所長)
定員：40名 受講費用：3,000円 申込締切：10月19日(金)

特別研修

「カウンセラーとアサーション フォローアップ研修」(3ポイント)

日程：8月19日(日)17:30~19:30(2時間)
場所：札幌サンプラザ(玉葉の間)
講師：平木典子
定員：60名
受講費用：会 員：3,000円(24年度養成講座受講生：1,500円)
非会員：5,000円
申込締切：8月10日(金)

研修申込先 (社)日本産業カウンセラー協会北海道支部
札幌市中央区北4条西7丁目1番地5 札幌ホワイトビル3階
電話：011-209-7000 FAX：011-209-7011

振込先 郵便振替 02700-9-1731 (社)日本産業カウンセラー協会北海道支部